

■□=====

□
(株) 京浜予防医学研究所

■□ KMLメールニュース □■ ◆◆ VOL. 2 ◆◆

=====□■

(株) 京浜予防医学研究所 よりお知らせ致します！

2005年7月14日発行

□■ <http://www.keihin.gr.jp/>

いつもお世話になっております。
気がつきますと梅雨の時期も終わりに近づき、先日の6月最高
気温が37.6℃という異常気象に見まわられてしまい、この夏は間
違いなく猛暑を感じている今日この頃でございます。
先生方も体調には十分にご注意下さい。

☆☆ トピックス ☆☆

- 【1】 個人情報保護方針について
 - 【2】 食中毒にご注意を！
 - 【3】 特異IgE抗体検査項目 ハムスター上皮改良品の受託開始
 - 【4】 特異IgE抗体検査 新規項目
ヤマイモ.クルミ.スイカの受託開始
 - 【5】 検査内容変更のお知らせ
 - 【6】 第54回 日本医学検査学会 一般演題血液発表について
- 【編集後記】

1 個人情報保護方針について

=====

当社は、検体検査業を通じて国民の健康の保持促進に寄与することを目的として事業活動を行っております。この検体検査の受託にあたっては、検査データの高い信頼性と迅速な提供を確保するために、検査を受ける者（以下「被検者」という。）の個人情報を取得いたしますが、これらの情報は個人の人格尊重の理念の下、慎重に取り扱われるべきものと深く認識いたしております。
当社では、個人情報の重要性の認識に立ち、その適正な取り扱いを確保するため行動指針を制定し、個人情報に関する法令及びその他規範を遵守することを全構成員に指導してまいります。

行動指針の詳細につきましては、下記URLをご参照下さい。
http://www.keihin.gr.jp/kml_privacy.htm

=====

2 食中毒にご注意を！

夏は食中毒が多発する季節です。原因となる菌としてサルモネラ・赤痢・ビブリオ・病原大腸菌・カンピロバクターなど様々あります。弊社において平成16年6月～10月まで便培養でのサルモネラ・赤痢・ビブリオ・病原大腸菌・カンピロバクターの陽性数を算出した結果、夏に多発する腸炎ビブリオの月別推移で以下の結果が得られました。

	陽性数	陽性率
6月	0件	0%
7月	12件	15%
8月	25件	31%
9月	7件	8%
10月	2件	2%

腸炎ビブリオは6月では0件であったが7月に入り増加し8月でピークをむかえ9月・10月と終息していきました。

腸炎ビブリオ(Vibrio parahaemolyticus) とは？

(特徴)

- ・海水や海中の泥中に潜む。
- ・塩水を好むが真水には弱い。
- ・増殖能力に優れており、短時間で増殖するが熱に弱い。

(原因食品)

- ・魚や貝などの海産物、漬物（二次感染）

(症状)

- ・激しい腹痛と下痢。特に腹痛はさしこむような激痛です。

(予防法)

- ・魚介類などは加熱して食べる。
- ・調理する際は魚介類を真水でよく洗う。
- ・調理器具などよく洗い、熱湯で殺菌する。

これからの季節、食中毒が多発すると思われます。原因菌も多様化しており、便培養検査を是非ご利用下さいますようお願い申し上げます。

コード	検査項目	保険点数	所要日数	検査容器
078	赤痢 サルモネラ ビブリオ	130点	3～5日	採便管
089	赤痢 サルモネラ ビブリオ 病原性大腸菌	210点	3～5日	採便管
018	カンピロバクター ※病原性大腸菌を併せて行った場合は算定不可	75点加算	3～5日	採便管

3 特異IgE抗体検査項目 ハムスター上皮改良品の受託開始

昨年12月にご案内致しました、現行品にジャンガリアンハムスターの原料を追加した改良品を受託開始させていただきます。

これに伴い、現行品は発売中止とし、ハムスター上皮のご依頼は全て本改良品にて検査・報告することをご承知していただきたく、お知らせいたします。

● 原料変更の背景

これまで「ユニキャップ特異IgE e84 ハムスター上皮」の原料は、ヨーロッパ産ハムスターおよびゴールデンハムスター由来のものでしたが、これらは近年本邦にてペットとして一般家庭で飼育されている小型ハムスターのジャンガリアンハムスターとは異なる種ではあるものの、抗原性に違いがあるとは考えられておりませんでした。

しかし、2002年ジャンガリアンハムスターはゴールデンハムスター等と一部抗原性が異なる事が報告され、従来品ではジャンガリアンハムスターに感作されている患者血清の一部が陰性と判定されることがわかりました。(Allergy 2002: 57: 155-159)

本改良品は、原料にジャンガリアンハムスターを加えることにより従来品で陰性と判定された血清が正しく陽性と判定されることが確認されました。

受託開始日 平成17年7月1日(金) 受付分より

4 特異IgE抗体検査 新規項目 ヤマイモ・クルミ・スイカの受託開始

弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、此の度、特異IgE抗体検査項目で「ヤマイモ」「クルミ」「スイカ」が受託可能になりました。

陽性率はヤマイモが30%、クルミが65%、スイカが30%の結果が得られました。また、ヤマイモ、クルミは食品原材料の表示を奨励されている食品です！

受託開始日 平成17年7月2日(土) 受付分より

新規受託項目 (特異IgE抗体)	
項目コード	項目名称
1132	ヤマイモ
1133	クルミ
1134	スイカ

※ご依頼の際には、指示事項欄に項目名をご記入お願い致します

5 検査内容変更のお知らせ

この度、弊社では下記の検査項目につきまして、検査内容を変更させて戴きますのでご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえご了承の程お願い申し上げます。

検査内容変更項目

コード	検査項目	変更箇所	新	旧
			14以下 (－)	6以下 (－)
			15～19 (＋－)	7～10 (＋－)
			20～25 (＋)	11～25 (＋)
0 2 3	RAT定量	判定基準値	26～50 (2＋)	26～50 (2＋)
			51～90 (3＋)	51～90 (3＋)
			91以上 (4＋)	91以上 (4＋)

備考：試薬キット変更に伴う判定基準値の変更

実施期日 平成17年7月1日(金) 受付分より

コード	検査項目	変更箇所	新	旧
0 7 3	AFP精密	基準値	0～10	0～20

備考：基準値の再検討による変更（検査案内 79ページ記載）

実施期日 平成17年7月1日(金) 受付分より

コード	検査項目	変更箇所	新	旧
		検査方法	RIA法	RIA法
5 4 5	副腎皮質 刺激ホルモン (ACTH)	基準値	早朝安静時 7.4～55.7 (pg/ml)	早朝安静時 8.2～54.8 (pg/ml)
		所要日数	4～7日	3～6日

実施期日 平成17年7月4日(月) 受付分より

去る5月13日～14日、国立京都国際会館で行われました 第54回日本医学検査学会、一般演題血液において弊社検査技師が発表を行いました。

演題164

- 『トロンボチェックAPTT - SLA試薬を用いたLAスクリーニングと第8因子活性測定の有用性および既存試薬との比較』
○岩永英明, 菊地義昭, 安部寿枝 (京浜予防医学研究所)

活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) は、主に内因子系凝固機序に関わる凝固因子の総合的なスクリーニング検査として知られています。さらに、APTT測定は、凝固因子欠乏の発見やループスアンチコアグラント (LA) のスクリーニング、ヘパリンの投与モニタリング、凝固因子インヒビター測定に用いられています。

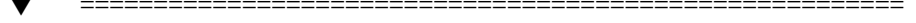
今回我々は、トロンボチェックAPTT-SLA試薬の基礎的検討及びデータファイ・APTT試薬との比較検討を行いました。それと同時に、トロンボチェックAPTT - SLA試薬を用いたヘパリン感受性、因子感受性および因子検量線の検討を行いました。

都合により、トロンボチェックAPTT - SLA試薬を用いたLAスクリーニングと第8因子活性測定の有用性からトロンボチェックAPTT - SLA試薬を用いたヘパリン感受性、因子感受性および因子検量線の検討に発表内容が変更になりました。抄録と内容が異なりますので、ご了承ください。また、N数の増加により数値が抄録と若干異なります。

詳しくは、下記URL をご参照下さい。

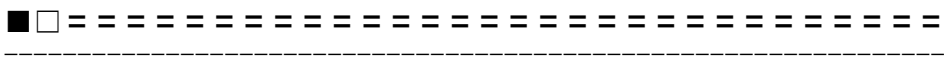
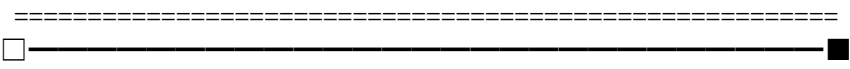
http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/Society_announcement_200506.pdf

※ギリシア数字の表記は本システムでは使用できないため、アラビア (算用) 数字に変換しております。ご了承ください。



▽
▼
編集
後記
▲
△

前回の創刊号では、お陰様で先生方より高い評価を頂き、誠に有難うございました。
この先も最新情報をお届けできるように100号・200号に向けて頑張る次第であります。
何か取り上げて頂きたい事などがございましたら、営業担当までご連絡頂ければ幸いです。
今後ともご愛読の程、宜しくお願い致します。



最後までお読み頂きまして有り難う御座いました。

編集／発行 <http://www.keihin.gr.jp/>
株式会社 京浜予防医学研究所
〒211-0042 神奈川県川崎市中原区下新城1-13-15

